

青壮年部役員とJA役員が意見交換

～令和7年度 意見交換会～

3月21日にパシオンで開催し、青壮年部役員とJA役職員28人が参加。農畜産物の価格に関する意見や質問、資材や飼料の価格高騰への要望、デジタルサービスの提供、農地の斡旋などの要望も述べ、より良いJAにつながるよう日頃の想いを伝えました。

歌丸純部長は「農業情勢が不安な中、持続可能な経営について強く意識していかなければならない。将来のJAがどうあるべきか考え、青壮年部の結束力を高め、活動していこう」と話しました。



中村 旭志支部長

Q 今後離農される先輩方の農地をJAが積極的に斡旋してほしい

A 営農指導員や農業公社と情報共有を行いながら斡旋してまいります。

Q 情報発信の強化、電子クーポンのサービス提供を行ってほしい

A 燃料の価格改定など都度タイムリーな情報発信に努め、電子クーポンの配布については検討いたします。

Q JA菊池独自の加工品(メロンゼリー、日本酒など)の現在の取扱いについて

A 原料価格高騰や在庫品管理等の問題から現在、加工品の製造は一時見合わせております。新商品の予定はありませんが、ご提案などがあれば柔軟に取り入れていきたいと思っております。



宮本 泗水支部長



大地 菊陽支部長

Q JA菊池管内の給油所で発行される3円引き券の利用について、管内全給油所で対応できるようにしてほしい

A システムの仕様上、発券した給油所のみでしか使用ができず、管内全給油所での共通利用が難しい状況です。



奥田 菊池支部盟友

Q 今後の米の販売展開について

A 令和7年産米の販売について、直売業者との計画的な販売を基本とし、価格変動リスクに対応しながら、再生産を意識した価格水準の維持につとめてまいります。



歌丸部長

Q 肥料・資材・飼料の価格高騰への対策をお願いしたい

A JA菊池では大口農家対策奨励金など利用高に応じた奨励措置を講じております。スケールメリットを供給価格に反映させるよう交渉も可能ですので、ぜひご利用お願いいたします。



松本副部長

Q 農家支援隊について急な作業時でも利用できるようにしてほしい

A 急な要請等について、先行予約の生産者と調整の上、できるだけ多くの方に利用していただけるよう対応しております。



松永 西合志支部長

Q 職員について、退職者を増やさない対策等は行っていますか?

A 育児・介護に関する特別休暇など幅広い年齢層への支援や、ハラスメントの無い働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。



大田黒 大津支部長